

【須坂工業振興会】

産学連携四重らせんモデルと イノベーション創出

信州大学 特別栄誉教授・特別特任教授

遠 藤 守 信 先生

先鋭領域融合研究群 先鋭材料研究所

イノベーション創出は、グローバル競争がますます苛酷になる時代にあつて、企業はもとより先進国家の持続可能性においても必須です。そのために産学連携が以前にも増して重視され、広くオープンイノベーションが推進されています。新しい連携モデルによれば日本の高度な社会力も加えた“四重らせんモデル（産官学＋市民社会）”によって、日本流のイノベーション創出が大いに期待されます。特に地域産業と大学との特色ある連携には大きな可能性があります。須坂発のイノベーションの期待について語ります。



遠藤守信先生のご紹介

信州大学特別栄誉教授、特別特任教授。1990 年より信州大学工学部教授として新炭素体やリチウムイオン電池など先端新炭素体の電子物性とその応用を主対象として研究展開している。炭素に関する研究成果が評価され、2004 年の American Carbon Society Medal、2012 年の国際セラミックス賞、2017 年のカナダ・ケベック州立大学名誉博士号、2020 年の春の叙勲 瑞宝中綬章など国内外で受賞。

日 時 令和3年12月10日(金) 15:00～17:00

会 場 須坂商工会議所3階ホールまたはオンライン(ZOOM)にて受講

定 員 会場：30名（先着順） オンライン：定員なし

主 催 須坂工業振興会 **共 催** 須坂商工会議所

【締め切り】：12月6日(月)

..... (切り取らずにこのまま送信してください)

須坂工業振興会事務局行 FAX：026-245-5096 セミナー参加申込書			
事業所名		受講者名	①
所在地			②
TEL		受講場所	・会場 ・オンライン
FAX		必須 E-mail	@

※申込書にご記入頂きました個人情報、適切な管理を図り、参加者名簿の作成および本セミナーに関する連絡の目的のみ使用します。